



ご挨拶

「テーマ：人を大切に 未来へつなぐロータリー」

大船渡西ロータリークラブ

会長 松田 福美

本年度、大船渡西ロータリークラブ第58代会長を拝命いたしました。

歴史と伝統ある当クラブの会長職という大役を務めることに、その責任のお正に身の引き締まる思いでおります。そして、一年間皆様と活動できることに大きな喜びを感じております。

国際ロータリー会長オンラインカ・ハキーム・ババロア氏は「Create Lasting Impact（永続するインパクトを創ろう）」というメッセージを掲げられました。

私はこのメッセージを受け「人を大切にすること」こそが未来へ続くインパクトを生み出す原点であると考え、本年度のクラブテーマを「人を大切に 未来へ続くロータリー」といたしました。

会員同士が笑顔でつながり、地域の皆様と支え合いながら、奉仕の輪を広げ、次の世代へとつないでいく一年にしたいと考えております。

そのために、本年度は次の三つを重点目標として取り組みます。

第一に「ポリオ根絶への取り組み」です。

「ポリオ撲滅まであと少し」を合言葉に、募金活動や啓発活動を通じて、ロータリーが長年取り組んできたポリオ根絶活動に貢献してまいります。

そして、子ども達が安心して未来を歩める世界の実現に向け、私たちにできる支援を続けてまいります。

第二に「山林火災復興支援事業」です。

本事業は、2024-2025年度山口会長から始まり、2025-2026菅野年度へと引き継がれてきた継続事業であります。大船渡ロータリークラブとの共同事業として、全国のロータリアンから寄せられた義援金を活用し、消防署へ車両を寄贈することで、山林火災からの復興支援と地域の安全・安心に貢献してまいります。この事業を通じて、全国から寄せられた善意を確かな形にし、未来へつなげていきたいと思っております。

第三に「会員増強と仲間づくり」です。

クラブの未来は会員にあります。一人ひとりの会員を大切に、誰もが楽しく参加できる例会づくりを進めるとともに、新たな仲間との出会いを広げ、魅力あふれるクラブづくりに努めてまいります。笑顔あふれる例会、参加したくなる活動、そして、地域から必要とされるクラブ。

その実現に向けて、会員皆様と力を合わせ、一年間全力で取り組んでまいります。

よろしく願い致します。